NO	従来方式	新方式	質問·現象	回答	参考資料	更新日
1	0	0	電子入札システムを利用するためには何が必要ですか?	電子入札システムをご利用いただくには、以下の機器等が必要です。 ①パソコン ②インターネット接続環境(HTTP、HTTPS、SMTP、LDAP通信が可能なこと) ③電子証明書(ICカード) ④ICカードリーダ/ライタ ⑤コアシステムインストール用の関連ソフト		2016/6
2	0	0	パソコンのOSは何がいいですか?	以下のOSが動作保証対象です。 ①Windows8.1エディションなし、Pro (32bit版/64bit版) ②Windows10 Home/Pro (32bit版/64bit版) ※認証局や発注機関により対応OSが異なる場合があります。 ICカードを取得した認証局、および他にご利用される発注機関に確認してください。		2020/1
3	0	0	用意するパソコンの要件を教えてください。	電子入札システムにて使用するパソコンの要件は以下のとおりです。 OSの種類により要件が異なりますのでご注意ください。 ①CPU Core Duo 1.6GHz同等以上推奨 ②搭載メモリ 32bit版:1.0GB以上を推奨 64bit版:2.0GB以上を推奨 ③HDD 1ドライブの空きが、1.0GB以上の空き容量 ④グラフィックプロセッサ(GPU) WDDM対応グラフィックプロセッサ(VRAM128MB以上)推奨 ※認証局および他にご利用される発注機関によりハードウェア条件が異なる場合があります。		2020/4
4	0	0	電子入札が動作するブラウザは何がありますか?	電子入札システムは「InternetExplorer11」のみ対応しております。 InternetExplorer以外のブラウザ(Chrome、Firefox等)には対応しておりません。 (注意事項) ※Internet Explorerは32 bit版をご利用ください。 ※Windows 8.1はデスクトップ版のInternet Explorerのみサポート対象となります。 ※Windows 10に搭載されているMicrosoft Edgeは使用することができません。 ※InternetExplorer11以外のバージョンは、マイクロソフト社が2016年1月12日よりサポートを終 了したバージョンです。お早目にマイクロソフト社がサポートしているバージョンへ変更してくだ さい。		2017/6

電子入札システム FAQ

NO	従来方式	新方式	賞問·現象	回答	参考資料	更新日
5	0	0	インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができ ればよいのですか?	以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。 インターネットサービスプロバイダー(ISP)または社内のシステム管理者にご確認ください。 ・HTTP : Hypertext Transfer Protocol (WWW) ・HTTPS: Hypertext Transfer Protocol Security (SSL) ・SMTP : Simple Mail Transfer Protocol (電子メール) ・LDAP : Lightweight Directory Access Protocol (注意事項) 社内LANを使用する場合、社内のファイアーウォールが上記通信プロトコルの通過を許可して いるかご確認ください。		2016/6
6	0	0	Macやタブレット、スマートフォンは対応してますか?	対応しておりません。		2016/6
7	0	0	電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用できますか?	電子入札システムを使用するためには、パソコンの環境設定が必要となります。 他業務との競合によりパソコンの設定が変わってしまうこともあるため、可能であれば電子入 札システム専用のパソコンをご準備ください。		2016/6
8	0	0	国土交通省や他発注機関の電子入札システムを利用して いるICカードは利用できますか?	電子入札コアシステムに対応しているICカードはご利用可能です。 ご利用中の認証局にお問い合わせください。		2020/4
9		0	電子入札システム新方式(脱Java方式)とは何ですか?PC の更新作業が必要になるのですか?	現在使用している環境はOracle社が提供するJava(電子入札専用JRE8)を使用していますが、 新方式(脱Java方式)はMicrosoft社の「.NET Framework」を使用する環境のことです。 新方式(脱Java方式)を使用するためには。認証局が提供している最新のツールをインストー ルする必要があります。		2020/4
10		0	事前に更新作業を行った後、新方式(脱Java方式)移行当 日や移行後に行う作業はありますか?	新方式(脱Java方式)移行当日に合わせて行う作業はありませんが、初めて使用する場合は、 時間に余裕を持って操作をしていただきますようお願いします。		2020/4
11		0	事前に更新作業を行った場合、発注機関の新方式(脱 Java方式)移行前までの電子入札の利用に影響はありま せんか?	現在のシステムで参加申請等をしていても新方式でその後の操作が可能です。過去に参加した案件についても、新方式(脱Java方式)側で確認することが可能です。		2020/4
12		0	新方式を利用するためのPCの更新作業はいつまでに行え ばいいのでしょうか?	入札に参加される予定の発注機関のうち、一番先に新方式(脱Java方式)に移行する発注機 関に合わせて実施していただく必要があります。 事前に更新作業を行った場合においても現在のシステムを利用することは可能であるため、更 新作業はお早めに行っていただくようお願いします。		2020/4
13		0	PCにインストールされている既存のパソコン設定(電子入 札専用JRE)は、アンインストールする必要があるのでしょう か?	既存のパソコン設定(電子入札専用JRE8)は、入札参加される全ての電子入札システムが新 システム(脱Java)に移行を完了した後、民間認証局が案内する手順に従って削除してくださ い。		2020/4

電子入札システム FAQ

NO	従来方式	新方式	賞問·現象	回答	参考資料	更新日
14		0	.Net Frameworkのバージョン確認方法が分かりません。	 Windwos8.1では、コントロールパネル」「プログラムのアンインストール」の一覧表示にてご確認ください。 Windows10では、レジストリエディタで以下のキーを確認することができます。(レジストリを変更することで不具合が発生する場合もございます。本当にバージョンの確認が必要な場合のみ操作をしてください。) キー: ¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥MICrosoft¥NET Framework Setup¥NDP¥v4¥Full値の名前: Release 値の型: REG_DWORD 値の内容: 378389=NET Framework 4.5.1 378675=NET Framework 4.5.1 3786758=NET Framework 4.5.2 393295=NET Framework 4.6.1 394254=NET Framework 4.6.1 394254=NET Framework 4.6.1 394802=NET Framework 4.6.1 394805=NET Framework 4.6.2 394806=NET Framework 4.6.2 394806=NET Framework 4.7 460798=NET Framework 4.7 461308=NET Framework 4.7 461308=NET Framework 4.7.1 461308=NET Framework 4.7.1 461310=NET Framework 4.7.1 461808=NET Framework 4.7.2 528040=NET Framework 4.8 528049=NET Framework 4.8 このキーが存在しない場合は、Net Framework4.5以降はインストールされていません。 		2020/4
15	0		Javaポリシー(java.policy)とは何ですか?	電子入札システムのプログラムをクライアントマシンにダウンロードするための設定です。 この設定を行わないと電子入札システムを使用することができませんのでご注意ください。 設定方法は認証局毎に異なりますので、ご利用の認証局へお問い合わせください。		2020/4
16	0		電子入札システムにログインしようとすると、「サーバとの 接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行っ てください。」と表示されます。	新方式(脱Java方式)を利用するためのソフトウェアがインストールされていない可能性があり ます。 ご利用の認証局に設定が完了しているか、ご確認をお願いします。		2020/4

NO	従来方式	新方式	質問·現象	回答	参考資料	更新日
17		0	電子入札システムにログインしようとすると、「許可URLリス トに登録されていないサイトと通信しようとしています。」と 表示されます。	電子入札補助アプリにて通信許可の設定が必要です。 ①タスクバーに表示される矢印をクリックし、電子入札補助アプリのアイコンを右クリックする。 ②表示されたメニューより許可URLリスト登録を選択する。 ③入力箇所欄に下記URLを入力し、「追加」ボタンをクリックする。 (インターネットの場合) https://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp (LGWANの場合) https://ebs.cydeen-cloud.hitachijoho.asp.lgwan.jp 「×」ボタンをクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックして閉じてください。	⑩許可URLリストの設定	2020/4
18	0		電子入札システムにログインしようとすると、「JavaTMは、 最新のものではなく更新が必要なためブロックされまし た。」と表示されます。	Internet Explorerの信頼済みサイトの設定を行ってください。 ①「Internet Explorer」を起動する。 ②「ツール」メニューより「インターネットオプション」を選択する。 ③「セキュリティ」タブの「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックする。 ④「次のWebサイトをゾーンに追加する」に以下のURLを入力し「追加」ボタンをクリックする。 https://www.ebs=asp.fwd.ne.jp (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ) https://www.epi=asp.fwd.ne.jp ⑤「OK」ボタンをクリックし「インターネットオプション」画面の「レベルのカスタマイズ」 ボタンをクリックする。 ⑥「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」に変更する。 「OK」ボタンをクリックし各設定画面を閉じる。	①信頼済みサイトの設定	2016/6
19			発注図書や入札公告等のファイルがダウンロードできませ ん。	Internet Explorerの互換表示設定を行ってください。 ①「Internet Explorer」を起動する。 ②「ツール」メニューより「互換表示設定」を選択する。 ③「追加するWebサイト」の欄に以下を入力し、「追加」ボタンをクリックする。 fwd.ne.jp ④「互換表示に追加したWebサイト」内に入力したアドレスがあること確認する。 ⑤「閉じる」を押して設定画面を閉じる。	②互換表示設定	2016/6
20	0		画面のレイアウト表示が崩れてしまいます。	Internet Explorerの互換表示設定を行ってください。	②互換表示設定	2016/6
21	0		互換表示設定が消えてしまいます。	Internet Explorer11を使用している場合、「閲覧の履歴」を削除すると互換表示設定も削除され てしまいます。「閲覧の履歴」を削除した場合は、再度互換表示設定を行ってください。 また、何度互換表示設定を行っても設定が消えてしまう場合は、下記操作を行ってください。 ①「Internet Explorer」を起動する。 ②「インターネットオプション」の「全般」タブ内、「終了時に閲覧の履歴を削除する」のチェックを 外す。	②互換表示設定	2016/6
22	0	0	フォントの設定は必須ですか。	入札書等が文字化けする可能性があるため、フォントの設定は必ず行ってください。 ①IMEプロパティを開く。 ②[詳細設定]ボタンを押下する ③[変換]タブを押下する。 ④[詳細設定]ボタンを押下する。 ⑤「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。	⑧フォントの設定	2020/1

NO	従来方式	新方式	質問·現象	回答	参考資料	更新日
23	0		電子入札システムにログインしようとすると、日付と時刻が 表示されず、ログインできません。 ・Plugin tag OBJECT or EMBED not supported by browser と表示される ・真っ白になってしまう ・「×」マークが表示される ・「!」マークが表示される	 下記いずれかが原因の可能性があります。 ①Javaポリシー(java.policy)の設定に誤りがある。 Javaポリシーの設定を確認してください。 設定するアドレスは「https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/」です。 ②ご利用のJavaがシステム対応外のバージョンである。 Javaをアンインストールし、再度対応しているJavaをインストールしてください。 対応しているJavaのバージョンは、認証局毎に異なりますので、認証局にご確認ください。 ③複数のJavaがインストールされている。 Javaが複数インストールされている場合、ログインできない可能性があります。 	④Javaバージョン確認	2016/6
24	0		電子入札システムにログインしようとすると、Javaの警告 メッセージが表示されます。 何を選択したらいいですか?	ご利用のJavaバージョンによって、警告メッセージの表記が異なります。 下記を参考にしてください。 ①「Java update needed」または「Javaのアップデートが必要です」と表示された場合 「Later」または「後で」を選択してください。「更新」はしないでください。 ②「Javaセキュリティ警告」または「セキュリティ警告」が表示された場合 必ず「実行」を選択してください。「更新」はしないでください。 ※「更新」をするとJavaの入れ直しが必要になる場合がありますのでご注意ください。	⑥Java警告メッセージの回避方法	2016/6
25	0		JAVAのバージョンを調べる方法はありますか。	Javaのコントロールパネルからご確認頂けます。 ①スタートメニューから「コントロールパネル」を開きます。 ②コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。 ③「Javaのコントロールパネル」より、「バージョン情報」をクリックし、バージョンをご確認ください。	④Javaバージョン確認	2016/6
26	0	0	PIN番号とは何ですか?	コアシステム対応の認証局が、ICカード購入の際にICカード毎に発行する暗証番号です。 PIN番号についてご不明点がある場合は、ICカードを購入した認証局までお問い合わせ下さい。		2016/6
27	0	0	PIN番号を3回連続入力間違いをするとカードが失効します か?	ICカードの失効までの誤入力回数は、各認証局により異なります。 ご利用の電子認証局にお問い合わせください。		2016/6
28	0	0	PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「処理の受付が終了しませんでした。再度、同じ処理を実 行してください」	もう一度、同じ操作をして改善しない場合は、ブラウザの再起動を行ってください。 ブラウザの再起動を行った後も改善しない場合は、Internet Explorerの設定をし直す必要があ ります。	①信頼済みサイトの設定	2016/6
29		0	PIN入力画面が出てきません。	他の発注機関が運営する電子入札システムを利用したときのキャッシュがPCに残っていて、 キャッシュの不整合を起こしている可能性があります。 電子入札補助アプリのキャッシュクリアとIEのキャッシュクリアをお試しください。 ①電子入札補助アプリの右クリックメニューから「キャッシュ削除」を選択する。 ②キャッシュ制御画面にて、「すべて削除」を選択する。 ③②の実施後、右クリックメニューにある「終了」で電子入札補助アプリを終了し、Windowsのス タートメニューより再起動する。	③IEキャッシュクリア手順 ①電子入札補助アプリのキャッシュクリア	2020/4

NO	従来方式	新方式	質問·現象	回答	参考資料	更新日
30	0		PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「実行エラーが発生しました。」	①Internet ExplorerとJavaのキャッシュのクリアを行ってください。 ②Javaポリシーの設定ができているか確認してください。 Javaポリシーの確認・設定方法に関してはICカードを購入した認証局にお問い合わせください。	③IEキャッシュクリア手順 ⑤JARキャッシュクリア手順	2016/6
31	0	0	PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「デバイスが使用できません。」	①ICカードがICカードリーダに正しく差し込まれているか確認してください。 ②ICカードリーダを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ③PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証 局までお問い合わせください。		2016/6
32	0	0	PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「ログインに失敗しました」	①PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ②ICカードがリーダに正しく差し込まれているか確認してください。 ③ICカードリーダを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証 局までお問い合わせください。		2016/6
33	0	0	PIN番号を入力後、赤字で「ログインに失敗しました。ICカー ドを確認してください。」というメッセージが表示されます。	利用者登録を行なっていない場合に表示されるメッセージです。 利用者登録を行なってください。		2016/6
34	0	0	Internet Explorerをバージョンアップします。 注意する点はありますか?	①ご利用になっている全ての発注機関が対応しているバージョンであることを確認してから 行ってください。また、ご利用になっている認証局が対応していることもご確認ください。 ②バージョンアップ後は、Internet Explorerの設定を見直してください。	①信頼済みサイトの設定 ②互換表示設定	2016/6
35	0	0	自分のパソコンと電子入札システムの時間がずれています が、入札書等の提出はどちらの時間に合わせれば良いで すか?	電子入札システムサーバ上の時間を基準として、全ての受付開始や締切等が設定されていま すので、電子入札システム画面上部中央の時刻をご確認ください。		2016/6
36	0	0	下記のエラーメッセージが表示されます。 「セッションタイムアウトになりました。」 電子入札システムは何分でタイムアウトになりますか?	電子入札システムは最後にサーバーと通信してから30分でタイムアウトになります。 ブラウザをすべて閉じて、再度ログインをしてください。		2016/6
37	0	0	ICカードが利用者登録されているかを確認するにはどうす れば良いですか?	利用者登録で「登録」をクリックすると確認できます。「挿入されているICカードの利用者はすで に登録されています。」と表示された場合は、既に登録されたICカードとなります。		2016/6
38	0	0	利用者登録メニューで「資格審査情報が登録されてません」と表示されてしまいます。	入力した「業者番号」「商号又は名称」が発注機関にて管理する情報と異なっております。入力 した内容に誤りがないかご確認ください。 内容に誤りがない場合は、資格登録を実施した発注機関にお問い合わせください。 ※「商号又は名称」は必ず全角で入力してください。		2016/6
39	0	0	利用者登録を実施しましたが、登録した内容を再確認する にはどうしたらいいですか。 	利用者登録メニューの「変更」から確認することができます。		2016/6
40	0	0	利用者登録にて複数のメールアドレスを登録することは出 来ますか。	連絡先メールアドレスは1つしか登録出来ません。		2016/6

NO	従来方式	新方式	賞問・現象	回答	参考資料	更新日	
41	0	0	代表窓口とはなんですか?	指名競争の場合、登録した代表窓口に対して指名通知発行メールが送付されますので、登録 の際は各企業様の内部で代表窓口の決定をお願いします。ICカードを複数枚登録する場合、 一番最初に登録したカードで代表窓口情報を入力(編集)することができます。		2016/6	
42	0	0	代表者窓口情報の変更はできますか?	野窓ロ情報の変更はできますか? 可能です。 ICカードが複数ある場合、どのカードでも変更可能です。			
43	0	0	企業代表者変更のため、発注機関へ変更届を提出しまし たが、電子入札システムの利用者登録画面で変更されて いません。	企業代表者変更の手続きが完了していも、電子入札システムへの変更がまだ反映していない 場合があります。 発注機関に状況を確認してください。		2016/6	
44	0	0	ICカードは、誰の名義で利用者登録すれば良いですか?	発注機関にご確認ください。 (代表者もしくは入札の権限を委任された人物の名義のICカードで利用者登録します。)		2016/6	
45	0	0	経常JVの利用者登録は,単体用で登録したカードを併用 できますか?	発注機関にご確認ください。 (登録済みの単体用のICカードを経常JV用として追加登録することはできません。)		2016/6	
46	0	0	建設工事と物品役務の入札に参加したい。ICカードは別に 用意すべきですか?	発注機関にご確認ください。 (建設工事またはコンサルと物品役務では同じICカードで利用者登録する事ができます。)		2016/6	
47	0	0	複数のICカードを利用者登録できますか?	システム上は複数のICカードを利用者登録することができます。 発注機関によっては、運用規定等により登録するICカードの枚数を制限している場合がありま すので、事前に発注機関にお問い合わせ下さい。		2016/6	
48	0	0	ICカード取得者が複数の場合、参加申請や入札書の提出 などはどのICカードからでも提出可能ですか?	電子入札システムでは、いずれのカードでも提出可能です。 発注機関によっては、運用規定等により失格となる場合もありますので、必ず発注機関にご確 認ください。		2016/6	
49	0	0	案件に参加している途中で、別のICカードに変更すること は出来ますか。	電子入札システムでは、途中でICカードを変更することが可能です。 発注機関によっては、運用規定等により変更を許可していない場合もありますので、必ず発注 機関にご確認ください。 また、参加途中の案件がある場合は、「企業プロパティ」にて案件に対する登録情報を変更す ることが必要となります。		2016/6	
50	0	0	調達案件一覧にある「企業プロパティ」とはどんな機能ですか。	参加中の案件に対して連絡先情報を変更する機能です。 企業プロパティにて情報の変更を行っても、利用者登録の内容は変更されません。また、企業 プロパティにて情報を変更しても「変更完了のお知らせ」メールは届きません。		2016/6	
51	0	0	利用者登録の登録(変更)内容確認画面にある、証明書シリ アル番号とは何ですか。	証明書シリアル番号は認証局によって採番された番号である為、電子入札システムでは使用 しません。証明書発行者、証明書有効期限もICカードに対する情報ですので、詳細はご利用の 認証局にお問い合わせ下さい。		2016/6	
52	0	0	利用者登録で「ICカード更新」ボタンがあります。これはど の様な機能でしょうか。 	ICカードに登録済みの情報を新しいICカードに引き継ぐ機能です。ICカードの有効期限切れが 間近となった際等にご利用ください。		2016/6	
53	0	0	ICカード更新後に旧カードは利用できますか?	更新後は、旧カードが「有効期限内であっても利用不可能となります。		2016/6	

NO	従来方	新方式	質問·現象	回答	参考資料	更新日
	式					
54	0	0	ICカードを更新した場合、新ICカードでログインし、旧ICカー ドで参加した案件の情報を確認できますか?	確認できます。		2016/6
55	0	0	競争参加資格確認申請書を提出した事を確認する方法は ありますか?	提出された場合は、調達案件一覧の競争参加資格確認申請書のボタンが「提出」から「表示」 に変わります。 また提出前や、正常に提出されていないと「提出」のままとなります。		2016/6
56	0	0	調達案件概要にて「内訳書無し」とされている案件の場合、 入札書提出時に内訳書を添付できないのですか?	発注者が「内訳書無し」として登録した案件の入札書には、内訳書を添付することができません。 また、「内訳書有り」として登録した案件の場合は、何らかのファイルを添付しないと入札書を提 出することが出来ません。		2016/6
57	0	0	入札書送信時、下記のエラーメッセージが表示されます。 「指定された添付資料が見つかりません」	①添付するファイルがネットワーク上の共有フォルダ、またはフロッピーディスク等の外部メディアに保存されているとうまくいかないことがあります。ファイルを一度デスクトップ等に保存してから再度ファイル添付を実行してください。 ②信頼済みサイトの設定が正しく設定されていない可能性があります。未設定であれば設定して頂き、設定済みの場合でも再度設定内容を確認してください。	①信頼済みサイトの設定	2016/6
58	0	0	入札書を提出する画面のくじ番号とはなんですか?	電子入札システムでは落札候補者が複数いた場合、電子くじにより決定します。 このくじを行うときに用いる受注者が入力する任意の数値のことを言います。 くじ番号欄には,任意の3桁の数字を入力してください。(例:000,001,123)		2016/6
59	0	0	入札書を提出する際に内訳書の内容を確認できますか?	入札書提出時の作成画面および提出内容確認画面では内訳書の内容を確認できません。提 出前に添付内容をよくご確認ください。		2016/6
60	0	0	入札書が正常に提出された事を確認するにはどうしたら良いですか?	入札書提出後、入札書受付票が自動発行されます。電子入札システムメニューの「入札状況 一覧→入札/見積/辞退届受付表欄」に「表示」ボタンが表示されていれば提出されています。		2016/6
61	0	0	技術資料を再提出することは出来ますか。	技術資料受付票の到着前であれば、再提出を希望する旨を発注者に連絡して下さい。 発注者に再提出を許可された場合は調達案件一覧にある「競争参加資格確認申請書/参加表 明書/技術資料」の「再提出」欄に再提出ボタンが表示され、技術資料を再提出することが出来 るようになります。 技術資料受付票が到着した後には電子入札システム上での再提出が出来ませんので、その 際は発注機関にご相談下さい。		2016/6
62	0	0	「〇〇のお知らせ」メールが届きますが、このメールは誰が 送っているのですか?	各種お知らせメールは、電子入札システムが発注機関に代わり自動的に送信しています。		2016/6
63	0	0	通常指名競争入札にて、指名通知書が発行されたかどう かはどのように確認すればいいですか。	指名通知書が発行されると、その旨をお知らせするメールが自動送信されますので、お知らせ するメールを受信後、電子入札システムにてご確認ください。 また、指名通知のお知らせメールは利用者登録時に代表窓口として登録したメールアドレスに 通知されます。		2016/6
64	0	0	電子入札システムの検証機能はICカードが無くても操作することが出来ますか。	検証機能はICカードを使用しませんので操作することが出来ます。		2016/6
65	0	0	検証機能とは何ですか。	入札金額が改ざんされていないことを確認できる機能です。		2016/6

NO	従来方式	新方式	賞問·現象	回答	参考資料	更新日
66	0	0	検証機能の中にある「入札時ハッシュ」「事前公開時入札 金額ハッシュ」「入札公開時入札金額ハッシュ」の「ハッ シュ」とはなんですか?	ハッシュとは、入札金額の改ざんを検証する為に使用する金額を変換したデータです。 開札前と開札後の入札金額をデータ化し、比較することにより改ざんの有無を検証することが 出来ます。		2016/6
67	0	0	質問回答は案件に参加していない業者でも閲覧可能です か?	入札説明書の質問回答は、案件に参加していない業者でも閲覧可能です。 ただし、業者名称は表示されません。		2016/6
68	0	0	説明要求で質問を登録しましたが、回答一覧に添付ファイ ルが表示されません。	質問登録後は添付ファイルは表示されません。 登録前に添付内容をご確認下さい。		2016/6
69	0	0	質問を間違って登録したのですが、取消・変更をすることは できますか?	取消・変更はできません。 発注機関にお問い合わせ下さい。		2016/6
70	0	0	入札説明書の質問は全入札方式で可能ですか?	一般競争入札、(簡易)公募型競争入札、(簡易)公募型プロポーザル入札方式は入札に参加し ていない企業でも閲覧可能です。標準プロポーザル、通常型指名競争入札は発注者から提出 要請、指名を受けた企業以外は閲覧できません。		2016/6
71	0	0	ヘルプデスクにIP電話から電話しても繋がりません。	電子入札システムシステムのヘルプデスク電話回線はNTTコミュニケーションズのナビダイヤ ル®サービスを利用しており、ナビダイヤル®サービスの制限により一部のIP電話からは接続で きません。 一般電話もしくは、携帯電話から電話をお願いいたします。 また、メールでも問い合わせを受付しておりますのでご活用ください。		2016/6
72	0	0	InternetExplorerの画面にて「このページは表示できません」と表示され、電子入札システムに接続ができない。	電子入札システムでは、Internet Explorer11のみ対応しております。 古いバージョンのInternet Explorerを使用している場合は、バージョン11を使用してください。 また、Internet Explorer11にて接続ができない場合は、Internet Explorerの詳細設定より、 「TLS1.2」の通信が許可されているか確認してください。	⑨暗号化通信方式「TLS1.2」有効化の設 定	2020/1
73		0	1台のパソコンに従来方式(Java方式)と新方式(脱Java方 式)の設定を行っても良いですか。	従来方式(Java方式)と新方式(脱Java方式)は共存可能です。 なお、以下のOSが動作保証対象です。 ①Windows8.1エディションなし、Pro (32bit版/64bit版) ②Windows10 Home/Pro (32bit版/64bit版) ※認証局や発注機関により対応OSが異なる場合があります。 ICカードを取得した認証局、および他にご利用される発注機関に確認してください。		2020/7
74		0	新方式のログイン入口が分かりません。	発注機関のホームページに掲載されるまでお待ちください。		2020/7
75	0	0	従来方式(Java方式)と新方式(脱Java方式)の入口が両 方ある場合、どちらを使用した方がいいのか。	システムとしてはどちらでも問題ありませんが、発注機関にご確認をお願いします。		2020/7
76		0	新方式(脱Java方式)を利用していますが、添付資料の添 付ができません。	ブラウザの設定が必要です。InternetExplorerの「信頼済みサイト」に下記URLが登録されてい るか確認してください。 https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ) https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp	①信頼済みサイトの設定	2020/7

電子入札システム FAQ

NO	従来方式	新方式	質問·現象	回答	参考資料	更新日
77		0	新方式(脱Java方式)に対応する設定を行いましたが、他 の発注機関で新方式を利用する場合、追加の設定は必要 ですか?	ブラウザの設定が必要です。ご利用の発注機関のホームページや認証局のページをご参照く ださい。	①信頼済みサイトの設定	2020/7
78		0	新方式(脱Java方式)を起動すると下記メッセージが表示されます。 「サーバとの接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行ってください。」	電子入札補助アプリが起動しているか確認してください。(起動している場合はタスクトレイに電 子入札補助アプリのアイコンが表示されます。) 起動していない場合は、スタートメニューより電子入札補助アプリを起動してください。 電子入札補助アプリがインストールされていない場合は、インストールを行ってください。 インストール方法はご利用の認証局へご確認をお願いします。	⑩電子入札補助アプリの再起動	2020/7
79		0	新方式(脱Java方式)を起動すると下記メッセージが表示さ れます。 「[APP-CRITICAL-9900101-19999]実行エラーが発生しま した。」	 ①電子入札補助アプリが起動しているか確認してください。(起動している場合はタスクトレイに 電子入札補助アプリのアイコンが表示されます。) 起動していない場合は、スタートメニューより電子入札補助アプリを起動してください。 ②パソコンの日付、時刻および言語の設定が次の内容と異なる可能性があります。 スタートメニュー→設定(歯車のマーク)にて下記をご確認ください。 ・日付:西暦(日本語形式[2020年3月3日]など) ・時刻:24時間形式 ・言語:日本語 異なる箇所は修正をしてください。 	⑫電子入札補助アプリの再起動	2020/7

①信頼済みサイトの設定

※Windows8.1、をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。
 1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。

(A)	ツール(T)	ヘルプ(H)	
	閲覧	【履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del
	InPr	ivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P
	エン	タープライズ モード(R)	
	追跗	5防止を有効にする(K)	
	Acti	veX フィルター(X)	
	接続	6の問題を修正(C)	
	最終	閣覧セッションを再度開く(S)	
	サイ	トをアプリ ビューに追加(A)	
	ダウン	ンロードの表示(N)	Ctrl+J
	ポッフ	プアップ ブロック(P)	>
	Win	dows Defender SmartScreen フィルター(T)	>
	メディ	(アライセンスの管理(M)	
	アドフ	オンの管理(A)	
	互換	表示設定(B)	
	このこ	7ィードの受信登録(F)	
	71-	・ド探索(E)	>
	パファ	ォーマンス ダッシュボード	Ctrl+Shift+U
	F12	開発者ツ−ル(L)	
	One	Note Linked Notes	
	Send	d to OneNote	
	Web	ッサイトの問題を報告(R)	
	125	ターネットオプション(0)	

2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

- (1)[セキュリティ]タブ①をクリックします。
- (2)[信頼済みサイト]②をクリックし、[サイト]ボタン③をクリックします。
 →2.1.信頼済みサイトダイアログ(1)へ
 (3)[レベルのカスタマイズ]ボタン④をクリックします。
 2.2.セキュリティ設定ー信頼されたゾーンダイアログ(1)へ
- (4)[OK]ボタン⑤をクリックします。



2.1. 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を行います。 (1) 〔次のWebサイトをゾーンに追加する〕欄①に下記「電子入札URL」に示すアドレスを一行ずつ入力します。 (2)[追加]ボタン(2)をクリックし、[Webサイト]にURLが追加されたことを確認します。 (3)上記(1)~(2)を必要なURL分行います。 電子入札URL 従来方式(Java方式)の場合 (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ) https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp https://www.epi-asp.fwd.ne.jp 新方式(脱Java方式)の場合 https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ) https://www.epi-cloud.fwd.ne.ip (4) [閉じる]ボタン③をクリックします。 →2. インターネットオプションダイアログ(3)へ 信頼済みサイト × このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。 $(\mathbf{1})$ (2) この Web サイトをゾーンに追加する(D): https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/ 追加(A) Web サイト(W): ٨ 削除(R) 0 ✓ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S) 3 閉じる(C) 2.2. セキュリティ設定-信頼されたゾーンダイアログにて以下の操作を行います。 (1)[ポップアップブロックの使用]①を[無効にする]に変更します。 (2)[OK]ボタン②をクリックします。 →2. インターネットオプションダイアログ(4)へ セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン × 設定 📄 ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け ^ 〇 ダイアログを表示する ○ 無効にする 有効にする ↑ページの自動読み込み () 無効にする 🗋 ポップアップ ブロックの使用 1 ● 無効にする ○ 有効にする)より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で 〇 ダイアログを表示する () 無効にする 有効にする

○ 無効にする
 ● 有効にする
 ● レガシ フィルターをレンダリングする
 ○ 無効にする
 * コンピューターの再起動後に有効になります

カスタム設定のリセット
リセット先(R): 中(既定) ✓ リセット(E)...
② OK キャンセル

3. InternetExplorerを終了します。他に開いているInternetExplorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

※Windows8.1、をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。 Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。 (1)メニューバー[ツール]ー[互換表示設定]①をクリックします。

(A)	ツール(T)	ヘルプ(H)	
	閲覧	[履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del
	InPr	ivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P
	エン	タープライズ モード(R)	
	追跡	防止を有効にする(K)	
	ActiveX フィルター(X)		
	接続の問題を修正(C)		
	最終	閲覧セッションを再度開く(S)	
	サイ	トをアプリ ビューに追加(A)	
	ダウン	ノロ−ドの表示(N)	Ctrl+J
	ポッフ	プアップ ブロック(P)	>
	Win	dows Defender SmartScreen フィルター(T)	>
	メディ	(アライセンスの管理(M)	
	アドス	†ンの管理(A)	
	互換	表示設定(B)	
	このこ	7ィードの受信登録(F)	
	71-	ド探索(E)	>
	パファ	ォーマンス ダッシュボード	Ctrl+Shift+U
	F12	開発者ツ−ル(L)	
	One	Note Linked Notes	
	Send	d to OneNote	
	Web	・サイトの問題を報告(R)	
	イン	ターネット オプション(O)	

- (2) [追加するWebサイト]①の欄に以下を入力します。
- fwd.ne.jp (3)[追加]ボタン②をクリックし、〔互換表示に追加したWebサイト〕にURLが追加されたことを確認します。
- (4)[閉じる]ボタン③をクリックします。

互换表示設定	×
互換表示設定の変更	
追加する Web サイト(D):	(2)
fwd.ne.jp	追加(A)
互換表示に追加した Web サイト(W):	
	削除(R)
 ✓ イントラネット サイトを互換表示で表示する(I) Microsoft 互換性リストの使用(U) Internet Explorer のプライバシーに関する声明を読んで詳細を 	産認する
3	閉じる(C)

(5)InternetExplorerを終了します。他に開いているInternetExplorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

③IEキャッシュクリア手順

・設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。 ※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

 (1)メニューバー[ツール]-[インターネットオプション]①をクリックします。

(A)	ッール(T) ヘルプ(H)		
	閲覧履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del	
	InPrivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P	
	エンタープライズ モード(R)		
	追跡防止を有効にする(K)		
	ActiveX フィルター(X)		
	接続の問題を修正(C)		
	最終閲覧セッションを再度開く(S)		
	サイトをアプリ ビューに追加(A)		
	ダウンロードの表示(N)	Ctrl+J	
	ポップアップ ブロック(P)	>	
	Windows Defender SmartScreen フィルター(T)	>	
	メディア ライセンスの管理(M)		
	アドオンの管理(A)		
	互换表示設定(B)		
	このフィードの受信登録(F)		
	フィード探索(E)	>	
	パフォーマンス ダッシュボード	Ctrl+Shift+U	
	F12 開発者ツール(L)		
	OneNote Linked Notes		
	Send to OneNote		
	Web サイトの問題を報告(R)		
	インターネット オプション(0)		

- インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。
 (1) [全般]タブ①をクリックします。
 (2) 「閲覧の履歴」にある[削除]ボタン②をクリックします。
 - →3. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1)へ (3)[OK]ボタン③をクリックします。

インターネットオプション	?	×
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設5 ホームページ	Ē	_
複数のホームページのタブを作成するには、それぞれのアドレスを行 力してください(R)	で分けて、	х
	< >	
現在のページを使用(C) 標準設定(F) 新しいタブの	0使用(U)	
スタートアップ		- 1
 ○ 前回のセッションのタブから開始する(B) ● ホーム ページから開始する(H) タブ 		_
タブの中の Web ページの表示方法を設定します。 タブ	(T)	
閲覧の履歴 一時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォームの† 削除します。	青報を	-
□終了時に閲覧の履歴を削除する(W)		
② 削除(D) 設定	(S)	
色(O) 言語(L) フォント(N) ユーザーネ	甫助(E)	
3 OK キャンセル	適用(4	A)

- 3. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
 - (1)「インターネットー時ファイルおよびWebサイトのファイル」チェックボックス①をチェックします
 (2)「クッキーとWebサイトデータ」チェックボックス②をチェックします。
 ※「履歴」チェックボックスにはチェックをしないでください。
 - 「履歴」を削除した場合、互換表示設定にて設定したアドレスが消えてしまいます。 (3)[削除]ボタン③をクリックします。
 - →2. インターネットオプションダイアログ (3)へ



以上で設定は終了です。

④Javaバージョン確認

JAVAのバージョンは以下の方法でご確認ください。(※お使いのOSによって画面が異なる場合があります)

- 1. 使用するパソコンを起動し、「スタート」メニューをクリックします。
 2. 表示されるメニューより、「コントロールパネル」をクリックします。
 3. コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。



4.「Javaコントロール・パネル」が表示されます。「バージョン情報(B)」ボタンをクリックします。

🏽 Javaコントロール・パネル	_		×
一般 更新 Java セキュリティ 詳細			
バージョン情報			
Javaコントロール・パネルについてのバージョン情報を表示します。			_
	バージ	ョン情報(<u>B</u>)	
ネットワーク設定			
ネットワーク設定は接続時に使用されます。デフォルトでは、JavaはWebブラウ します。これらの設定を変更できるのは上級ユーザーのみです。	ザのネット	フーク設定を	使用
[ネットワ	- ク設定(N)	
インターネット一・時ファイル			
Javaアプリケーションで使用されたファイルは、)な回すばやく実行できるように将 ます。ファイルの削除や設定の変更を行えるのは上級ユーザーのみです。	閉 りなフォノ	レダ内に格組	かされ
設定	E(<u>S</u>)	表示(⊻)	
ブラウザのJavaが有効になっています。			
「セキュリティ」タブを参照			
ОК	取消	適用	Ħ(<u>A</u>)

5. 「Javaについて」が表示されます。下記図の赤枠部分がバージョンです。



確認終了後は、すべての画面を閉じてください。

⑤Javaキャッシュクリア手順

・Javaキャッシュは以下の手順でクリアしてください。

- 1. 使用するパソコンを起動し、「スタート」メニューをクリックします。
 2. 表示されるメニューより、「コントロールパネル」をクリックします。
 3. コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。

😰 すべてのコントロール パネル項目		– 🗆 X
$\leftarrow \rightarrow$ \checkmark \bigstar 📧 א בארם-א געאין א י	すべてのコントロール パネル項目	✓ 3 コントロール パネルの検索 タ
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいアイコン ▼
🔫 BitLocker ドライブ暗号化	DTS Audio Control	✓ Flash Pla 表示方法は、
髪 Java (32 ビット)	Mail (Microsoft Outlook 2016) (32 ビット)	Remoted 続 してください。
Windows Defender ファイア ウォール	🥪 Windows To Go	
🚕 インデックスのオプション	🧐 インテル® グラフィックスの設 定	

Savaコントロール・パネル	_		×
一般 更新 Java セキュリティ 詳細			
バーション情報			
Javaコントロール・パネルについてのバージョン情報を表示します。			
	バージ	ョン情報(<u>B</u>)	
ネットワーク設定			
ネットワーク設定は接続時に使用されます。デフォルトでは、JavaはWebブラウナ します。これらの設定を変更できるのは上級ユーザーのみです。	ቻወネッዞ	フーク設定を	使用
	ネットワ	- ク設定(N)	
インターネットー・時ファイル			
Javaアプリケーションで使用されたファイルは、次回すばやく実行できるように特別ます。ファイルの削除や設定の変更を行えるのは上級ユーザーのみです。	別なフォノ	レダ内に格維	わざれ
(2) 設定(S)	表示(⊻)	
ブラウザのJavaが有効になっています。			
(C11/)13//2978			
ЗОК	取消	適用	Ħ(<u>A</u>)

4. 1. 一時ファイルの設定ダイアログにて以下の操作を行います。
(1)[ファイルの削除]ボタン①をクリックします。
→4. 1. 1. 一時ファイルの削除ダイアログ (1)へ
(2)[OK]ボタン②をクリックします。
→4. Java コントロールパネル (3)へ

一時ファイルの設定			×
☑ コンピュータに一時ファイルを保持する())		
場所			
一時ファイルを保持する場所を選択し	てください:		
aladmin¥AppData¥LocalLow¥Sur	¥Java¥Deploym	nent¥cache 変更	Ē(<u>H</u>)
ディスク領域			
JARファイルの圧縮レベルを選択して	ださい:	なし	~
一時ファイルを格納するため、ディスク	領域を設定します	‡ :	
		32768	€ MB
	ァイルの削り除(<u>D</u>).		戻す(<u>R</u>)
		2 OK	取消

4.1.1.一時ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。

 (1)「インストールされたアプリケーションおよびアプレット」チェックボックス①にチェックつけます。
 (2)[OK]ボタン②をクリックします。

→4.1.一時ファイルの設定ダイアログ(2)へ
ファイルおよびアプリケーションの削除 ×
次のファイルを削除しますか。
☑ トレースおよびログ・ファイル
✓ キャッシュされたアプリケーションおよびアプレット
1 2 インストールされたアプリケーションおよびアプレット
 OK 取消

以上で設定は終了です。

《Java アップデートに関するメッセージ》

<u>Nuava ノンノノーにほり シンリビーン//</u> 電子入札システムにログインする際に、Javaのアップデートが必要とメッセージ表示される場合がありますが、 Javaをアップデートしないよう注意してください。 以下の手順にて、メッセージを回避してください。

- 1.「次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません。」のチェックボックス①にチェックします。
- 2.「後で」をクリックします。

Java Upo	dateが必要
Û	Javaのバージョンは最新ではありません。
	◆ 更新(推奨) 最新のセキュリティ・アップデートをjava.comから取得します。
	 → ブロック このブラウザ・セッションで、Javaコンテンツの実行をブロックします。
	◆ 後で 続行し、後でもう一度更新を通知します。
U 図 次 し	の更新が利用可能になるまでメッセージを表示 ません。

<u>《Java セキュリティ警告に関するメッセージ》</u> 電子入札システムにログインする際に、Javaセキュリティ警告が表示される場合があります。 以下の手順にて、メッセージを回避してください。(セキュリティ警告は2回表示されます)

1. 「実行」ボタン①をクリックします。

セキュリティ警告	
このアプリケーションを実行しますか。	
ご使用のJavaのバージョンは最新でなく、次の場所にある署名されていないアプリ ケーションが実行権限をリクエストしています。 場所: https://www.ebs-asp.fwdne.jp	
言羊糸田·皆孝辰(<u>M</u>)	
次のボタンを使用してJavaを更新することをお薦めします。このアプリケーションを停止する場合は「 取消 」を、アプリケー ションの続行を許可する場合は「実行」をクリックしてください。	
① 実行(<u>R</u>) 更新(<u>U)</u> 取消	

2. 「実行」ボタン①をクリックします。



⑦Javaセキュリティ設定

Javaのセキュリティ強化に伴い、以下のようなメッセージが表示される場合があります。 Javaコントロールパネルより、セキュリティの設定をご確認ください。



JRE8を利用するには、コアシステムを利用するすべてのPCにおいて、

Javaコントロールパネル「例外サイト・リスト」に、ご利用頂く電子入札システムのURL(javaポリシー記載と同じ)及び 電子入札専用クライアントソフトウェア(各認証局が提供)のプログラムファイル名を設定する必要があります。 設定するURLや詳細の手順に関しては各認証局にご確認ください。

参考として、以下に直接追加する手順を記載します。

- 1. 使用するパソコンを起動し、「スタート」メニューをクリックします。
- 2. 表示されるメニューより、「コントロールパネル」をクリックします。
- 3. コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。

🕺 すべてのコントロール パネル項目		– 🗆 X
← → · ↑ 🖾 > コントロール パネル >	すべてのコントロール パネル項目	✓ ひ コントロール パネルの検索 ク
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいアイコン ▼
🥞 BitLocker ドライブ暗号化	DTS Audio Control	✓ Flash Pla 表示方法は、
」 Java (32 ビット)	Mail (Microsoft Outlook 2016) (32 ビット)	Remoted 続 してください。
Windows Defender ファイア ウォール	🥪 Windows To Go	(2) インターネ
ᡒ インデックスのオプション	「製」 インテル® グラフィックスの設 定	

 4. Java コントロールパネルにて以下の操作を行います。
 (1)「セキュリティ」タブ①をクリックして、「サイト・リストの編集」ボタン②を クリックします。

多 Javaコントロール・パネル 1	_		×
一般 更新 Javy セキュリティ 詳細			
✓ ブラウザおよびWeb Startアプリケーションで Javaコンテンツを有効にする(E)			
例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル			
○ 非常に高(⊻)			
証明書が失効していないことを確認できる場合にかぎり、信頼できる認識 されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。	証局の証明	書により識	61
● 高(円)			
証明書の失効ステータスを確認できない場合でも、信頼できる認証局の るJavaアプリケーションは実行を許可されます。	の証明書に	より識別され	ı
例外サイト・リスト			
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンす。	ンプトの後に	実行を許可	iona
「サイト・リストの編集」をクリックします… アイテムをこのリストにご追加します。	ታイトリス	ストの編集(
セキュリティ・プロンプトの復元(R)	証明	書の管理(<u>)</u>	D
ОК	取消	適用	FI(<u>A</u>)

(2)「場所」欄①にご利用頂く電子入札システムのURL(javaポリシー記載と同じ)及び 電子入札専用クライアントソフトウェア(各認証局が提供)のプログラムファイルが置かれている フォルダ名を登録します。

(注意)JRE のインストール先を変更した場合は、以下フォルダ名が変わりますのでご注意ください。

🗐 例外サイト・リスト	×
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可	「されます。
U. 場所	
Ittps://www.example.com/dir/.or.https://www.example.com/app.html	
	1
道加(A) 道加(A) [1] 「道加(A) [1] 「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	钊除(<u>R</u>)
可能な場合はHIPSサイトを使用することをお薦めします。	
ОК	取消

電子入札専用クライアントソフトウェアは以下フォルダ名を「置換条件」(※)に従い変換したものを登録します。 <u>
・32bit PCの場合</u>

フォルダ名 : C:¥Program Files¥Java¥jre1.8.0_XX¥lib¥applet¥ 置換後のフォルダ名: file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/ <u>•64bit PCの場合</u> フォルダ名 : C:¥Program Files (x86)¥Java¥jre1.8.0_XX¥lib¥applet¥ 置換後のフォルダ名: file:///C:/ Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0 XX/lib/applet/

(※)置換条件

- ・半角スペースがある場合は、「%20」に置き換える
- ・「¥」は「/」に置き換える
- ・先頭に「file:/」を付ける

登録する際に、以下のようなセキュリティ警告がでる場合があります。「続行」を選択してください。

セキュリティ警告 - FILEロケーション X
例外サイト・リストにFILEロケーションを含めることは、セキュリティ ・リスクと見なされます
場所: file://
FILEプロトコルを使用するロケーションにはセキュリティ・リスクがあるため、お使いのコンピュータの個人情報が危険にさらされるおそれがあります。例外サイト・リストにはHTTPSサイトのみを含めることをお薦め します。
このロケーションを受け入れる場合は「続行」をクリックし、この変更を中止する場合は「取消」をクリック します。
〔

(3)登録が完了したら、「OK」ボタン①をクリックします。

11 4月77日			10100-30
し… 「病方」 し… 「病方」 し… 「file:///C:/ Program%3	20Files%20(x86)/Java/ire1.8.0	221/lib/applet/	
https://www.example	e.com/dir/ or https://www.exa	ample.com/app.html	
		注自力0(<u>A</u>)	削除(<u>R</u>)
■ FILEプロトコルおよびHT 可能な場合はHTTPS	TTPプロトコルは、セキュリティ・リス・ サイトを使用することをお薦め」ま	<u>追加(A)</u> クと見なされます。	削除(<u>R</u>)

※本手順は参考資料です。認証局によって登録するURLが異なる場合があります。 詳細の設定方法に関しては、ご利用の各認証局へお問い合わせください。

⑧フォントの設定

電子入札システムを使用するパソコンでは、JIS2004対応フォントが使用できません。 以下手順を参照の上、JIS2004の使用制限を行ってください。

- (1)IMEのプロパティを表示します。※ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- (2)IME プロパティを開き、画面上部の「変換」タブ①をクリックします。 画面上の「詳細設定」ボタン②をクリックします。

Microsoft IME の詳細設定 ×
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 プライバシー その他 変換 1
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ: ○ 短め(<u>5</u>) ● 長め(<u>L</u>)
 ● 挿入時、前の内容を参照して変換する(工) ■ 異なる文飾区切りの変換候補を表示する(P) ● メイン キーボードの数字キーで候補を選択する(B) □ 注目文節が移動すると点に移動前の注目文節を確定する(U)
(編一覧に追加で表示する文字種:
 コメントの表示
フォントの固定 ■ 候補一覧のフォントを固定する(<u>X</u>)
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

(3)「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」①をチェックします。 「OK」ボタン②をクリックします。

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×
送りがなとかな遣いの基準 ④ 全部(E) ○ 許容も含める(M) ○ 本則だけにする(R) 	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす → 表す、表わす めもり → 目盛り、目盛 ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし	
句読点変換		
 □ 句読点などの文字が入力されたときに変換を行う(Q) □、/, (Y) ✓。/. (Z) □ 終わりかっこ(G) ✓? (Q) ✓! (E) ·(X) 		
 変換文字制限 変換文字制限をしない(<u>1</u> IVS (Ideographic Vat) サロゲート ペアを含む文字 Shift JIS で構成された: ① JIS X 0208 で構成された: ① 外字の入力を許す(A ① 印刷標準字体で構成された: 	 N) riation Sequence)を含む文字を制限する(⊻) 字を制限する(旦) 文字のみ変換候補に表示する(S) た文字のみ変換候補に表示する(1) ① 1) 1) 1) 1) 1) 	
	2 0K キャンセル ヘルプ]

⑨暗号化通信方式「TLS1.2」有効化の設定

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。
 1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1)メニューバー[ツール]ー[インターネットオプション]①をクリックします。

(A)	ツール(T) ヘルプ(H)	
	閲覧履歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del
	InPrivate ブラウズ(I)	Ctrl+Shift+P
	エンタープライズ モード(R)	
	追跡防止を有効にする(K)	
	ActiveX フィルター(X)	
	接続の問題を修正(C)	
	最終閲覧セッションを再度開く(S)	
	サイトをアプリ ビューに追加(A)	
	ダウンロードの表示(N)	Ctrl+J
	ポップアップ ブロック(P)	>
	Windows Defender SmartScreen フィルター(T)	>
	メディア ライセンスの管理(M)	
	アドオンの管理(A)	
	互换表示設定(B)	
	このフィードの受信登録(F)	
	フィード探索(E)	>
	パフォーマンス ダッシュボード	Ctrl+Shift+U
	F12 開発者ツール(L)	
	OreNete Linked Nates	
	Sand to OneNate	
	Send to OneNote	
	Webサイトの問題を報告(R)	
	インターネットオプション(0)	

2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1)〔詳細設定〕タブ①をクリックします。

(2)「セキュリティ」項目部分までスクロール②し、〔TLS1.2を使用する〕③に<u>チェックが選択されていることを確認しま</u>・
 →〔TLS1.2を使用する〕③にチェックが選択されていない場合はチェックを付けてください。
 (3)〔OK〕ボタン④をクリックします。



3. InternetExplorerを終了します。他に開いているInternetExplorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

⑩許可URLリストの設定

(1)タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アブリのアイコン②を 右クリックします。表示されたメニューより許可URLリスト登録③を選択します。



※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を 選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

(2)入力箇所欄①に下記URLを入力し、「追加」ボタン②をクリックします。
 受注者 https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp

※発注者はご利用の環境に合わせて下記を入力してください。 【インターネットの場合】 https://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp 【LGWANの場合】 https://ebs.cydeen-cloud.hitachijoho.asp.lgwan.jp

「×」ボタン③をクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。 「はい」ボタン④をクリックして閉じてください。

許可URLリスト登録	×	許可URLIJスト登録 3 ×	
許可されたサイトのURL		詳可されたサイトのURL https://ebs.cydeen-cloud.hitachijoho.asp.lgwan.jp	
		許可URLリスト登録 ×	
	-	変更した情報の保存を行いますか?	
https://ebs.cydeen-cloud hitachijoho.asp.lgwan.jp			
1 追加		追加	
2 肖川 除		肖儿 除	

①電子入札補助アプリのキャッシュクリア

(1)タスクバーに表示される矢印(1)をクリックし、電子入札補助アブリのアイコン(2)を 右クリックします。表示されたメニューよりキャッシュ削除(3)を選択します。



※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を 選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

(2)「**すべて削除」ボタン**①をクリックします。

•	+ャッシュ制御 ×
李 ht ht	マッシュされているホスト名 tps://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp/CALS/Order/ebidmlit/jsp tps://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp/CALS/Goods2/Accepter/ebidmlit tps://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp/CALS/UregAccepter/ebidmlit/jsr
<	>
	肖儿 除
0	すべて削除

(3)確認メッセージが表示されたら「はい」①をクリックして、画面を閉じます。



(4)電子入札補助アプリを再起動(※)してください。

(※)(1)の手順にて電子入札補助アプリのアイコンを右クリックして、表示されたメニューより「終了」を選択します。 スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動します。

12電子入札補助アプリの再起動

※電子入札補助アプリの状況確認

電子入札補助アプリが起動中の場合は、電子入札補助アプリのアイコンがタスクバーやタスクトレイに表示されます。 アイコンが表示されていない場合は起動していないので下記(2)にて起動してください。



(1)タスクバーに表示される矢印①をクリックし、電子入札補助アブリのアイコン②を右クリックします。 表示されたメニューより終了③を選択します。



(2)スタートメニューから「電子入札補助アプリ」を起動します。 タスクバーやタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが表示されたら起動完了です。

(注意事項)起動時に証明書のインストールについてメッセージが表示された場合は必ず「はい」を選択してください。



※既に起動済みの場合は次のようなエラーメッセージが出ます。

